

指定管理者制度導入施設の管理運営状況【令和3年度】

※1～6，9：施設所管課記入，7：指定管理者記入，8：指定管理者及び施設所管課記入

指定管理者名	セントラルスポーツ株式会社
施設所管課	教育委員会古川支局

1. 施設名

施設名	大崎市市民プール アクア・パル	施設の住所 電話番号	古川福沼一丁目15-1 0229-24-5000
-----	-----------------	---------------	-----------------------------

2. 施設の概要

設置年月日	平成7年4月1日	設置条例等	大崎市体育施設条例
設置目的	スポーツの振興及び普及を図り，市民の健全な発達と福祉の増進に資するため		
施設の内容	1階：エントランスホール，事務室，会議室，休憩ホール，トレーニングルーム， レッスンスタジオ 2階：25mプール，ジャグジー，幼児プール，遊泳プール，洞窟プール，採暖室， ウォータースライダー，サウナ		
利用料金	別紙のとおり		
開館日 開館時間	休館日 月曜日 12月29日から1月3日まで 開館時間 午前10時から午後9時まで		

3. これまでの管理運営状況

期間	管理形態		管理受託者又は指定管理者等
平成7年度～平成17年度	1. 直営・2. 管理受託・3. 指定管理・4. その他	2	(財)古川市体育協会(一部)
平成18年度～平成22年度	1. 直営・2. 管理受託・3. 指定管理・4. その他	3	陽光セントラル共同企業体
平成23年度～平成27年度	1. 直営・2. 管理受託・3. 指定管理・4. その他	3	陽光セントラル共同企業体
平成28年度～令和3年度	1. 直営・2. 管理受託・3. 指定管理・4. その他	3	セントラルスポーツ株式会社

4. 現指定管理者の指定期間等

指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年ヶ月)
選定方法	<div>公募</div> (応募者数：1団体)・非公募



5. 指定管理料

令和3年度（ア）	令和2年度（イ）	（ア）－（イ）
66,518千円	76,086千円	-9,568千円

※（ア）は当該年度、（イ）は前年度とし、それぞれ決算額ベース。

6. 指定管理者が行う管理運営業務の内容

指定事業（業務）： 1 スポーツ振興に係る各種事業の実施 2 スポーツ行政等への協力業務 3 利用許可、取消し等に関する業務並びに利用料金の徴収、減免及び返還に関する業務 4 施設及び設備の維持管理に関する業務
自主事業：自動販売機設置。スミシングウェア等の販売。

7. 利用実績等

（1）利用者数

（単位：人、件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
令和2年度	997	638	6,609	8,540	10,109	8,286	6,713	7,060	5,948	5,009	6,667	6,887	73,463
令和3年度	6,741	6,614	7,610	10,510	9,451	4,049	6,389	6,721	6,143	5,350	5,665	6,325	81,568
主な増減要因	令和3年度の利用者数総計は、前年比111%の81,568人（前年+8,105人）でした。内訳として一般利用が前年比112%の33,358人、教室等利用が前年比111%の48,210人でした。利用者増の要因は、前年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から貸館休止の期間が長く、令和3年度は9月の13日間だけだったことによるものです。年度を通して前年度を上回った月は6ヶ月しかなく、また感染拡大の影響がなかった平成30年度との年度比較では75%となっており、まだまだ回復にはほど遠く大きな影響下のなかでの運営となっております。												

※上段に前年度実績を記載し、下段に当該年度実績を記載すること。

※指定事業に係る利用者数を記載し、自主事業による人数・件数は記載しないこと。

（2）利用料金収入

（単位：千円）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
令和2年度	84	267	1,143	1,541	2,447	1,253	971	892	707	739	850	783	11,677
令和3年度	891	977	1,239	2,279	2,197	547	789	809	668	654	743	740	12,533
主な増減要因	令和3年度の利用料金収入総計は、前年比107%の12,533千円（前年+856千円）でした。利用料金増の要因は、上記の（1）利用者数同様、貸館休止期間の差異によるものです。収入が上回った月は前半の4月から7月の4ヶ月のみで、特に7月は好天にも恵まれ、利用者増、収入増となりましたが、8月に入ると感染拡大が広がりを見せ9月には貸館休止に陥り、それ以降も回復の兆しがみえない状況下にあります。感染拡大の影響がなかった平成30年度との年度比較では63%となっております。												

※上段に前年度実績を記載し、下段に当該年度実績を記載すること。

※指定事業に係る利用料金を記載し、自主事業による収入は記載しないこと。

（3）サービス向上や利用者数の増加等のために実施した主な取り組み

・日頃の感謝を込めて例年実施しているスポーツデーの施設無料開放は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、5月5日こどもの日（幼児、小中学生対象）のみ実施し、対象者の利用は19名でした（前年度は感染拡大の為、未実施）。 ・小学校の春休みや夏休み、冬休みなど長期休暇を利用した短期間の水泳教室や体育教室を開催しました。技術習得のみならず礼儀作法、マナーや集団行動での自主性や積極性醸成など子供たちの心と体の健康を総合的に応援しています。教育委員会様に小学校への案内配布の協力を賜り、172人の子供たちの運動不足の解消と運動に興味を持ち体を動かす楽しさを十二分に知っていただくことが出来ました。 ・ひとりひとりの年齢や体力、目的目標などに合わせて無理のない最適なトレーニングメニューを提供していくプライベートレッスンを開催しました。ご自身のペースで無理なく実施できる点が非常に好評をいただいております。集団でのレッスンも好き嫌いなくお楽しみいただけます。
--

ました。この日の作業へも無事なよう実施できる点が大変好評をいただき、来週へのレッスンへを好まないうちからも又付を待っています。

- ・日々の施設の美化において施設巡回チェックシートを活用し、施設美化や館内消毒に注力しました。巡回時の清掃に加え、お客様とのコミュニケーションも図り、その場において、ご意見ご要望にも対応しました。

(4) 施設利用者の主な声やその対応状況

「お客様ボイス」を設置し、お客様からのご意見、ご要望に迅速に対応して参りました。施設面が主な声となりますが、更衣室ロッカーやシューズロッカー、各エリアのブラインド、2F更衣室の網戸設置、シャワー温度調節がありました。また新型コロナウイルス感染予防対策として実施しているレッスンの人数制限、サウナやジャグジーでの黙浴、マスク着用や施設内での飲食や会話についてのご意見ご要望もありました。寄せられたご意見ご要望につきましては、スタッフ間で情報共有を行うことにより再発防止に役立てております。

今後もお客様との会話を大切に、受付業務やプール監視、マシンジム指導、レッスン、施設巡回などを活用したコミュニケーションにより、施設を快適に利用していただく環境を整備して参ります。

(5) 施設の管理運営における課題

次年度の課題につきましては、まだまだ新型コロナウイルス感染症の影響下での運営が予想される為、引き続きマスクの着用、検温、マスクを外しての会話自粛、レッスンの定員制、施設内の換気や消毒作業など、お客様が安心して安全に施設の利用が出来るように、ご理解とご協力をいただきながら管理運営に努めて参ります。また新型コロナウイルス感染拡大の予防策を講じながら、まずは新型コロナウイルス感染症の影響がなかった平成30年度の利用者数、利用料金収入を目標に利用促進に繋がる取り組みにもより一層力を入れて参ります。

また、平成7年度のオープンから26年が経過し、施設や設備などの経年劣化が進んでおります。保守管理や日常管理の管理業務を適正に行いながら、修繕箇所につきましては、行政の担当者様に相談をさせていただきながら対応して参ります。

8. 管理運営状況

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価
1 施設全般の管理運営に関する業務			
(1) 人員配置	管理運営に必要な人員及び有資格者を配置している。	○	○
(2) 職員研修	業務に必要な職員研修や教育等を適切に行っている。	◎	◎
(3) 管理記録	各種の管理記録（業務日誌等）を適切に整備、保管している。	○	○
(4) 安全管理	日常の安全管理や緊急時のマニュアル整備等の体制を整備している。	○	○
(5) 清掃・維持管理	施設、設備等の保守点検や維持管理等を適切に行っている。	○	○
(6) 施設等の修繕	施設や備品等の修繕を適切に行っている。	○	○

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価
2 利用者に関する業務			
(1) 利用状況	事業計画書等に基づく利用者数や施設の稼働率がある。（地震の影響を考慮）	○	○
(2) 利用料金	利用料金の設定、徴収、減免、還付等の手続きを適切に行っている。	○	○
(3) 利用者満足度	利用者ニーズの把握に向けた取り組みを行っている。	◎	◎

3 事業の実施			
(1) 指定事業	仕様書、事業計画書に基づく事業を実施している。	○	○
(2) 自主事業	施設の設置目的に沿った自主事業を実施している。	○	○
4 個人情報の取扱い			
(1) 個人情報の保護	協定書等に基づき適切に個人情報を取り扱っている。	○	○
5 管理運営業務の収支等			
(1) 収支状況	事業計画書等に基づく妥当な事業収支である。	○	○
(2) 効率的な運営	経費の節減や利用料金収入の向上に向けた取組みを行っている。	○	○
(3) 経理事務	専用口座、所帳簿等を備え、適切な経理事務を行っている。	○	○

【評価の考え方】

評価		評価の考え方
◎	(優 良)	協定書や事業計画書等より優れた内容で管理運営を行った。
○	(良 好)	協定書や事業計画書等に基づき適正な管理運営を行った。
△	(課題有)	協定書や事業計画書等を下回る内容であり、一部の業務に改善が必要である。
×	(改善要)	協定書や事業計画書等に基づく管理運営が行われなかったため改善を要する。

※該当しない項目については、「－」を記入してください。

9. 施設所管課の総合評価

平成7年のオープン以降、これまで数々の大会や各種教室の会場として活用されてきた。現在も指定管理者の豊富な管理実績や経験を活かしながら、利用者が安全安心に施設を利用するための維持管理のほか、利用促進のための各種教室やサービスが継続的かつ安定的に行われてきている。

運営面では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により利用者が減少したものの、サービス向上のため「お客様ボイス」を設置し、利用者からの意見や要望に迅速に対応する良好な利用環境の維持に努められていたことや、学校の長期休業期間を利用した子どもたち向けの水泳教室・体育教室を開催し、運動不足解消と体を動かす楽しさを知る機会を提供したこと、また個々の年齢や体力、目標に応じたトレーニングメニューを組み、画一的ではない一人ひとりに寄り添った対応ができることも利用者数の回復要因として大いに評価できる。

施設管理面では、日々の点検や清掃により施設の状態を的確に把握し、必要な保守や小規模な修繕は早期に対応を行っており、安全安心に利用できるよう配慮されていた。

今後も引き続き創意工夫した管理や事業運営に努められ、一人でも多くの方が利用し、水に触れることや体を動かすことの楽しさを共有できる施設であり続けることを期待する。